

2008年4月10日
郵便事業株式会社
信越支社

ふるさと切手「ふるさと心の風景 第1集」発行に伴う
小型記念通信日付印の使用

郵便事業株式会社信越支社では、平成20年5月2日（金）発行のふるさと切手「ふるさと心の風景 第1集」を記念し、小型記念通信日付印を使用します。

なお、このふるさと切手は、長野県諏訪市出身の著名な風景画家・原田泰治氏の作品を原画としています。

1 小型記念通信日付印の内容

会 社	郵便事業株式会社 松本支店、諏訪支店	郵便局株式会社 松本郵便局、諏訪郵便局
印 影		
記念事項	ふるさと切手「ふるさと心の風景 第1集」発行	
県 別	長 野	
使用期間	平成20年5月2日（金）から同年5月30日（金）	
開設場所	ゆうゆう窓口（9時から19時まで）	郵便窓口（窓口開設時間）

支店・郵便局のデザインは共通です。（郵便局の日付印には年活字の下に線が入ります。）
使用する日付印の押印見本については、それぞれの使用支店（局）名及び日付に読み替えます。

2 郵頼による記念押印等の申込方法

次の要領で「記念押印」及び「引受消印」の各別に、押印を希望する郵便事業株式会社支店又は郵便局にお申込みください。

(1) 記念押印

郵便切手をちょう付した台紙又はこれらに類するもので、材質が紙であるもの（1枚の大きさが23.5 cm × 12.0 cm以内のもの）に返信用封筒（返送先を明記し、必要な郵便切手を貼り付けたもの）を添え、送付してください。

なお、申込封筒の表面左横には、「心の風景1 信越小型印 記念」と朱書きしてください。

郵便為替の「普通為替」、「定額小為替」及び「現金書留」等の郵便切手代金を送付する方法でのお申込みは取り扱っておりません。必ず、郵便切手をちょう付してお申込みください。

(2) 引受消印

郵便切手をちょう付の上、あて名を明記した定形郵便物の大きさの封筒又は私製葉書を送付してください。

なお、申込封筒の表面左横には、「心の風景1 信越小型印 引受」と朱書きしてく

ださい。

郵便為替の「普通為替」、「定額小為替」及び「現金書留」等の郵便切手代金を送付する方法でのお申込みは取り扱っておりません。必ず、郵便切手をちょう付してお申込みください。

(3) 申込先

会社	あて名	住所
郵便事業 株式会社	松本支店 郵便課 心の風景1 信越小型印 押印係	〒390-8799 松本市中央 2-7-5
	諏訪支店 郵便課 心の風景1 信越小型印 押印係	〒392-8799 諏訪市諏訪 2-11-43
郵便局 株式会社	松本郵便局 心の風景1 信越小型印 押印係	〒390-8799 松本市中央 2-7-5
	諏訪郵便局 心の風景1 信越小型印 押印係	〒392-8799 諏訪市諏訪 2-11-43

支店・郵便局には、別にお申込ください。

3 その他

(1) 小型記念通信日付印使用支店・郵便局の選定理由

この切手で使用されている作品の舞台である松本市に所在する郵便事業株式会社松本支店及び郵便局株式会社松本郵便局と、作者の出身地である諏訪市に所在する郵便事業株式会社諏訪支店及び郵便局株式会社諏訪郵便局の合計4箇所を選びました。

(2) ふるさと切手「ふるさと心の風景第1集」について

郵便事業株式会社報道資料（4月2日報道発表）をご覧ください。

http://www.post.japanpost.jp/kitte_hagaki/stamp/furusato/2008/h200502_f.html

(3) この切手の原画作者・原田泰治氏について

- ・昭和15年4月29日、長野県諏訪市に生まれる。
- ・武蔵野美術短期大学を卒業後、グラフィックデザイナーとして活躍する傍ら、少年時代を過ごした長野県伊賀良村（現在、飯田市）をモチーフにした絵を描き始める。昭和57年から朝日新聞日曜版で、「原田泰治の世界」を連載。画家としての世界観を確立し、アメリカでの個展を実現、平成9年には長野冬季オリンピック競技大会芸術祭にも参加した。平成10年「諏訪市原田泰治美術館」開館。精力的に全国取材して回り、古きよき日本の情景を作品に残している。

詳細については、原田泰治氏のオフィシャルホームページ「鳥の目虫の目くらぶ」

（<http://www.torinome.net/>）をご覧ください。

(4) この切手に原画として採用された作品の展示

採用された作品のうち数点を「諏訪市原田泰治美術館」で展示しています。

また、4月28日（月）から6月27日（金）までの間、東京都の日本郵政グループ本社ビル1階 POSTAL GALLERY において、切手に採用された作品のピエゾグラフ（原画に最も近い複製画）展の開催を予定しています。

以上

【お問い合わせ先】

郵便事業株式会社

信越支社総務部（担当 竹重、関川）

電話：（直 通）026-231-2301

（FAX）026-237-2836